



## 2019年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年10月30日

上場会社名 スミダコーポレーション株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6817 URL http://www.sumida.com  
 代表者 (役職名) 代表執行役CEO (氏名) 八幡 滋行  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役CFO (氏名) 本多 慶行 TEL 03-6758-2471  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第3四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	70,412	△2.5	2,288	△40.2	1,311	△53.9	716	△61.4	767	△56.4	△594	—
2018年12月期第3四半期	72,223	8.6	3,823	△25.3	2,846	△39.1	1,858	△44.3	1,758	△45.8	1,385	△57.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	28.30	28.22
2018年12月期第3四半期	65.72	64.67

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	95,162	33,625	32,130	33.8	1,183.92
2018年12月期	94,277	35,438	33,829	35.9	1,250.01

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	6.00	6.00	6.00	9.00	27.00
2019年12月期	6.00	6.00	6.00		
2019年12月期（予想）				6.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	△5.7	3,100	△42.4	1,800	△55.7	1,000	△58.7	36.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — (社名) —、除外 — 社 (社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	27,444,317株	2018年12月期	27,444,317株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	305,440株	2018年12月期	381,239株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	27,117,179株	2018年12月期3Q	26,759,715株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は、当社の評価を行うための参考資料となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。  
当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点における一定の前提に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明会の開催）

当社は、2019年10月31日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(6) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(会計上の見積りの変更) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は全体的に減速傾向にありました。米国経済は引き続き堅調であったものの、中国は解決の糸口が見つかからない米中貿易摩擦の影響が広がり、小出しに景気刺激策を出すものの景気減速を止めるまでには至っていません。欧州は英新政権のブレグジットを巡る混乱に加え、輸出不振等から経済のエンジン役であるドイツ経済の先行きが危惧されています。

景気減速懸念から電子部品業界は受注が伸び悩みました。スマートフォン需要はハイエンド機種への低迷や中国系スマートフォンの在庫調整の動きが続きました。欧州、中国等世界的な新車販売の低迷から車載関連の需要も鈍く、景気減速懸念からの設備投資抑制でFA関連や産業機器向け等の電子部品需要も低迷が続きました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間は、家電製品関連ではスマートフォン関連で新製品の登場があったこともあり堅調に推移しました。一方、車載関連は欧州CO2規制対応で完成車各社がxEVの販売を拡大する等の車載電動化への動きを除けば、世界的な新車販売低迷が続いたことから需要が伸び悩み、また、インダストリー分野でも設備投資抑制の動きが強まる中、FA機器・産業機器向け等も足踏み状態が続きました。

こうした中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上面では家電製品関連が前年同期を上回ったものの、車載関連では為替市場が円高/米ドル安・ユーロ安で推移したこともあり、前年同期を下回り、インダストリー分野も伸び悩んだことから、当第3四半期連結累計期の売上収益は前年同期比2.5%減の70,412百万円となりました。なお、売上収益の構成は車載関連61%、家電製品関連21%、インダストリー分野18%でした。銅等の原材料費低減を進め、また円高/人民元安の影響等があったものの、セールス・ミックスや受注の伸び悩みによる工場の操業度低下の影響等から、営業利益は同40.2%減の2,288百万円となりました。為替や支払金利等の影響で金融収益/金融費用の純額が976百万円のマイナスとなったこともあり、税引前四半期利益は同53.9%減の1,311百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同56.4%減の767百万円となりました。

なお、2019年12月期第3四半期連結会計期間（2019年7月1日～2019年9月30日）の経営成績は以下のようになりました。

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年第3四半期連結会計期間	24,040	△6.4	1,163	△44.2	866	△46.6	661	△39.4	648	△38.5
18年第3四半期連結会計期間	25,682	10.9	2,085	17.5	1,623	△3.0	1,092	△4.4	1,055	△7.2

### （2）財政状態に関する説明

（資産、負債、資本およびキャッシュ・フローの状況に関する分析）

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は95,162百万円となり、前連結会計年度末比885百万円増加しました。現金及び現金同等物等が増加したものの、棚卸資産等が減少したため、流動資産は1,949百万円減少しました。また、有形固定資産、のれん、繰延税金資産等の減少があったものの、オペレーティング・リースの資産計上（IFRS第16号「リース」）により、非流動資産は2,834百万円増加しました。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は61,537百万円となり、前連結会計年度末比2,698百万円増加しました。有利子負債残高は、前連結会計年度末に比べ3,417百万円増加（短期有利子負債は前連結会計年度末比81百万円減、1年内返済予定又は償還予定の長期有利子負債は同1,940百万円減、長期有利子負債は同5,439百万円増）しました。営業債務及びその他の債務が減少したことなどから、流動負債が2,587百万円減少しました。長期借入金の増加、オペレーティング・リースの負債計上（IFRS第16号「リース」）などから非流動負債が5,286百万円増加しました。

なお、当第3四半期連結会計期間末のネットDEレシオは前連結会計年度末の1.05から1.08となりました。

#### （資本）

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は前連結会計年度末比1,813百万円減少し、33,625百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益が767百万円であったものの、配当金の支払等があったためです。その結果、親会社の所有者に帰属する持分合計は32,130百万円となり、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の35.9%から当第2四半期連結会計期間末33.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末比439百万円増加し、4,538百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は6,321百万円（前第3四半期連結累計期間は4,006百万円の収入）となりました。利息の支払額849百万円、法人所得税の支払額480百万円等の支出があったものの、税引前四半期利益1,311百万円、減価償却費及び償却費3,910百万円等の収入があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は5,544百万円（前第3四半期連結累計期間は12,902百万円の支出）となりました。継続的に行っている設備投資で、有形固定資産の取得による支出5,048百万円、無形資産の取得による支出625百万円等の支出があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は76百万円（前第3四半期連結累計期間は9,026百万円の収入）となりました。有利子負債が1,304百万円増加したものの、配当金の支払568百万円、リース債務の返済による支出660百万円、その他資本性金融商品の所有者に対する分配の支払152百万円等の支出があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の連結業績予想につきましては、第3四半期累計期間までの実績と最近の事業環境を踏まえ、2019年7月31日の『2019年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）』および『通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ』で公表しました通期の連結業績予想を以下のとおり修正しております。

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益（円）
前回発表予想（A） （2019年7月31日）	92,000	2,200	900	500	18.43
今回修正予想（B） （2019年10月30日）	92,000	3,100	1,800	1,000	36.88
増減額（B－A）	－	900	900	500	
増減率（％）	0.0	40.9	100.0	100.0	
（参考）前期連結実績 （2018年12月期）	97,538	5,383	4,061	2,420	90.24

【業績の予想に関する留意事項】

業績予想は、当社及び当社グループが決算発表日現在における将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。従って、今後の事業運営や内外の経済環境の変化、為替レートの変動等様々な要素により、実際の業績が記載の予想数字と異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,098	4,538
営業債権及びその他の債権	19,102	18,485
棚卸資産	18,983	16,930
その他の流動資産	4,109	4,389
流動資産合計	46,292	44,343
非流動資産		
有形固定資産	33,754	33,466
使用権資産	—	3,996
のれん	4,266	4,109
無形資産	6,183	5,935
金融資産	1,075	1,095
繰延税金資産	2,225	1,835
その他の非流動資産	477	379
非流動資産合計	47,984	50,819
資産合計	94,277	95,162

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	10,392	9,831
短期有利子負債	9,350	9,268
1年内返済予定又は償還予定の 長期有利子負債	6,190	4,250
引当金	37	78
未払法人所得税	343	387
未払費用	2,669	2,336
その他の流動負債	1,171	1,414
流動負債合計	30,155	27,567
非流動負債		
長期有利子負債	24,666	30,106
退職給付に係る負債	1,417	1,325
引当金	18	18
繰延税金負債	1,369	1,277
その他の非流動負債	1,210	1,241
非流動負債合計	28,682	33,969
負債合計	58,838	61,537
資本		
資本金	10,150	10,150
資本剰余金	9,898	9,898
その他資本性金融商品	5,000	5,000
利益剰余金	12,385	11,733
新株予約権	180	223
自己株式	△792	△634
その他の包括利益累計額	△2,992	△4,240
親会社の所有者に帰属する 持分合計	33,829	32,130
非支配持分	1,609	1,494
資本合計	35,438	33,625
負債及び資本合計	94,277	95,162

（2）要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）
売上収益	72,223	70,412
売上原価	△61,004	△60,962
売上総利益	11,218	9,449
販売費及び一般管理費	△7,441	△7,184
その他の営業収益	129	70
その他の営業費用	△82	△47
営業利益	3,823	2,288
金融収益	47	19
金融費用	△1,024	△996
税引前四半期利益	2,846	1,311
法人所得税費用	△988	△595
四半期利益	1,858	716
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,758	767
非支配持分	99	△51

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	65.72	28.30
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	64.67	28.22



（3）要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）
四半期利益	1,858	716
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△22	△0
確定給付制度の再測定	10	29
純損益に振替えられることのない項目合計	△12	29
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	36	△127
在外営業活動体の換算差額	△496	△1,213
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△460	△1,340
その他の包括利益合計（税引後）	△472	△1,310
四半期包括利益合計	1,385	△594
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	1,294	△480
非支配持分	90	△114

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	新株予約権	自己株式
2018年1月1日時点の残高	10,150	9,898	11,376	270	△1,526
会計方針の変更			347		
修正再表示後の残高	10,150	9,898	11,723	270	△1,526
四半期利益			1,758		
その他の包括利益					
四半期包括利益合計	—	—	1,758	—	—
配当金			△1,042		
自己株式の取得					△0
自己株式の処分		△207		△86	294
自己株式処分差損の振替		207	△207		
株式に基づく報酬取引				95	
所有者との取引額合計	—	—	△1,250	9	293
2018年9月30日時点の残高	10,150	9,898	12,232	279	△1,232

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額								
	確定給付制度の再測定	売却可能金融資産の公正価値の純変動	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額				
2018年1月1日時点の残高	△497	64	—	△21	△1,143	△1,598	28,570	1,551	30,122
会計方針の変更		△64	64				347	15	363
修正再表示後の残高	△497	—	64	△21	△1,143	△1,598	28,917	1,567	30,485
四半期利益						—	1,758	99	1,858
その他の包括利益	10		△22	36	△488	△464	△464	△8	△472
四半期包括利益合計	10	—	△22	36	△488	△464	1,294	90	1,385
配当金						—	△1,042		△1,042
自己株式の取得						—	△0		△0
自己株式の処分						—	0		0
自己株式処分差損の振替						—	—		—
株式に基づく報酬取引						—	95		95
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	—	△947	—	△947
2018年9月30日時点の残高	△487	—	41	15	△1,632	△2,062	29,265	1,658	30,923

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	その他資本性 金融商品	利益剰余金	新株予約権	自己株式
2019年1月1日時点の残高	10,150	9,898	5,000	12,385	180	△792
会計方針の変更				△586		
修正再表示後の残高	10,150	9,898	5,000	11,799	180	△792
四半期利益				767		
その他の包括利益						
四半期包括利益合計	—	—	—	767	—	—
配当金				△569		
その他資本性金融商品の所有者に対する分配				△152		
自己株式の取得						△0
自己株式の処分		△111		—	△46	157
自己株式処分差損の振替		111		△111		
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0				
株式に基づく報酬取引					89	
所有者との取引額合計	—	△0	—	△833	43	157
2019年9月30日時点の残高	10,150	9,898	5,000	11,733	223	△634

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額				合計			
	確定給付 制度の 再測定	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額				
2019年1月1日時点の残高	△475	41	4	△2,564	△2,992	33,829	1,609	35,438
会計方針の変更					—	△586		△586
修正再表示後の残高	△475	41	4	△2,564	△2,992	33,242	1,609	34,851
四半期利益					—	767	△51	716
その他の包括利益	29	△0	△127	△1,150	△1,247	△1,247	△63	△1,310
四半期包括利益合計	29	△0	△127	△1,150	△1,247	△480	△114	△594
配当金					—	△569		△569
その他資本性金融商品の所有者に対する分配					—	△152		△152
自己株式の取得					—	△0		△0
自己株式の処分					—	0		0
自己株式処分差損の振替					—	—		—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—	△0	△0	△0
株式に基づく報酬取引					—	89		89
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	△631	△0	△631
2019年9月30日時点の残高	△445	41	△122	△3,714	△4,240	32,130	1,494	33,625

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,846	1,311
減価償却費及び償却費	2,924	3,910
受取利息及び受取配当金	△17	△14
支払利息	573	904
有形固定資産除売却損益(△は益)	△26	△19
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	248	△109
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,149	1,296
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	48	△130
その他	295	486
小計	4,743	7,636
利息及び配当金の受取額	17	14
利息の支払額	△507	△849
法人所得税の支払額	△246	△480
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,006	6,321
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,392	△5,048
有形固定資産の売却による収入	186	134
無形資産の取得による支出	△703	△625
子会社株式取得に伴う支出	△5,991	—
その他	△1	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,902	△5,544

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の純増減額（△は減少）	11,216	263
長期借入れによる収入	7,718	3,487
長期借入金の返済による支出	△8,738	△2,446
社債の償還による支出	△60	—
配当金の支払額	△1,040	△568
その他資本性金融商品の所有者に対する分配の支払額	—	△152
リース債務の返済による支出	△71	△660
その他	2	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,026	△76
現金及び現金同等物に係る換算差額	△168	△260
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△37	439
現金及び現金同等物の期首残高	5,375	4,098
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,338	4,538

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	リースに関する会計処理の改訂

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。